

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1	DP2	DP3	DP5
	老年看護学				担当教員	外部講師 専任(基幹)教員			
	老年看護学概論								
履修学年	1年	履修学期	後期	単位数	1	時間数	32		
授業目標	1. 老年期にある対象の身体的・精神的・社会的変化、生活史から「老い」を知り、対象が「老いを生きる」ことを理解できる。 2. 高齢者を支える介護保険制度について理解できる。 3. ケアを必要とする高齢者の生活と支援の実際を理解できる。 4. 高齢者が人生の最期を生ききるために、その人らしい生活が送れるようもてる力を活かすための看護が理解できる。								
回	学習内容					方法	担当教員		
1 2 3 4	1) 「老いを生きる」ということ (1) 高齢者の全体像を知る ①生きてきた歴史 ②自立と依存 ③機能衰退 ④生命との向き合い ⑤その人なりの人生の統合 (2) 身体的変化、精神的変化、社会的変化 (3) 高齢者の生活モデルによる全体像の把握：事例展開 (グループワーク・発表) →既習の内容から高齢者の生きている、暮らしているを考える					講義 演習	外部講師		
5	2) 高齢者の人間らしさを支える (1) 認知機能（記憶する、思考する）ことが障害された対象の理解					講義 演習			
6 7 8	(2) 倫理課題 ACP（いきかたノート）、リビングウィル、虐待、 身体拘束、成人後見人制度 ・人生会議（ロールプレイ） 高齢者が住み慣れた地域で最後まで暮らせるよう、高齢者が 受けたい医療・看護を支えることを学ぶ					講義 演習			
9 10	3) 高齢者の暮らしを支える制度 (1) 介護保険制度 (2) 介護予防とヘルスプロモーション (3) 高齢者の交流の場と機会を維持する					講義 演習			
11 12 13 14 15	4) 高齢者の生活の場を支えるサービスと支援 (1) 高齢者の様々な生活の場とサービス ①フィールドワーク（4時間） 介護老人福祉施設（作礼荘）及び、高齢者の居宅サービスの場 (2) 高齢者の生活の場を支える看護師の役割					演習 講義	専任(基幹)教員		
16	試験					試験			
評価規準 評価方法	グループワーク／ロールプレイ、フィールドワーク／プレゼンテーション、筆記試験100点								
テキストおよび 参考文献	専門分野 老年看護学（医学書院）								
履修上の注 意点									